

はじめに

ここに、平成20年度を初年度とする、向こう3か年の小牧市総合計画実施計画を策定しました。この計画は、第5次小牧市総合計画（平成12年度～平成21年度）に示されたまちづくりの将来像「人と緑 かがやく創造のまち」の実現に向け、諸施策を計画的に具体化するために策定したものです。

地方公共団体を取り巻く状況は、景気が回復傾向にあり税収は安定しているものの社会保障関係経費の増、公債費の増など引き続き厳しい状況にあります。

そして、社会構造や経済状況の変化にともない、市民ニーズはますます高度化・多様化しており、より一層市民感覚に立った公正、公明な行政運営と、迅速かつ的確な対応が求められています。

このため、行財政改革の推進などにより地方財政の健全化を進めるとともに、地方公共団体が地域の実状に応じた自主的な財政運営を行う必要がますます重要となってきます。

こうした中、本市においても、行政システムや様々な施策についての発想の転換を図り、これまで以上に自主性、自立性を発揮しながら小牧の特性を活かしたまちづくりを推進する必要があります。

このため、限られた財源を真に市民の皆様が求めるサービスに公平かつ公正に配分し、創意と工夫を凝らして、本市の将来像の実現に努めてまいりたいと考えております。

関係機関はもとより、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成19年11月

小牧市長 中野直輝